

【内閣府／総務省／文部科学省／経済産業省】

令和 8 年度 AI 関連政策最前線

日 時 2026 年 10 月 21 日 (水) 午後 1 時～5 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 国の AI 戦略について

【13:00～13:55】

令和 7 年 5 月の AI 法成立を受け、昨年末に我が国初の国家戦略である「AI 基本計画」を策定した。それから半年足らずでも AI を巡る情勢は大きく変化し、今年 7 月に第 2 期の AI 基本計画を策定した。また、日本成長戦略でも 17 の戦略分野のひとつに「AI・半導体」分野が掲げられており、バーティカル AI (領域特化型 AI)、フィジカル AI の官民投資を強力に推進していくこととしている。

本講演では、政府の最新の AI 政策とその狙いについて、国内外の動向も交えてご紹介する。

1. AI を巡る現状認識
2. AI に関する国内外動向
3. 日本の AI 戦略について
4. 質疑応答／名刺交換

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 人工知能政策推進室

参事官補佐 片岡 美佳 氏

II. 信頼できる国産 AI の開発・活用に向けた総務省の取組

【14:00～14:55】

生成 AI は社会に必要な不可欠なインフラになることが想定される一方で、現状海外製 AI の普及が進んでいるところ、国産 AI の活用を進めるために企業や自治体等が信頼して活用できる AI の開発が求められています。総務省では、信頼できる国産 AI 開発のために NICT と共に進めている、AI の進化に対して柔軟かつ動的に AI の信頼性を評価する能動的評価基盤の開発に向けた取組を行っています。

本講演では、この取組を始め AI に関連する総務省の取組をご紹介します。

1. 総務省の研究開発推進方策
2. 信頼できる国産 AI の開発・活用に向けた取組
3. その他総務省における AI 関連施策
4. 質疑応答／名刺交換

総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室 課長補佐 熊原 渉 氏

III. 文部科学省における AI 関連政策

【15:05～16:00】

AI をはじめとする情報科学技術の飛躍的な発展は、科学研究そのものを大きく変革しつつある。

AI for Science や Science for AI、AI エージェント等の動向も踏まえた我が国における先端的な情報科学技術の研究開発やこれからの研究開発を支える次世代の研究インフラの構築等に向けた文部科学省の取組や今後の方向性を紹介する。

1. 情報科学分野を取り巻く動向
2. AI for Science や Science for AI に関する各国の政策動向
3. 文部科学省における先端的な情報科学技術の研究開発の取組
4. 文部科学省における次世代の研究インフラの構築に向けた取組
5. 質疑応答／名刺交換

文部科学省 研究振興局 参事官(情報担当)付 参事官補佐付 併 計算科学技術推進室

参事官補佐 併 室長補佐 池田 宗太郎 氏

IV. フィジカル AI の実装に向けた取組について

【16:05～17:00】

生成 AI の進展を背景に、AI は情報空間における活用から、ロボットや工場設備、自動運転など現実世界で認識・判断・行動する「フィジカル AI」の時代へと発展しつつある。

本講演では、フィジカル AI を巡る国内外の動向や技術的背景を概観するとともに、GENIAC、FRONTia プロジェクトといった経済産業省が推進するフィジカル AI の研究開発から社会実装までを一体的に進める取組を紹介する。

1. フィジカル AI を巡る現状
2. 経済産業省における政策の方向性
3. フィジカル AI の実装に向けた取組について
4. 質疑応答／名刺交換

経済産業省 商務情報政策局 AI 産業戦略課 課長補佐 長谷部 翔大 氏

PROFILE 片岡 美佳(かたおか みか)氏

2025 年 7 月 内閣府人工知能政策推進室に着任。主に、AI 基本計画の策定を担当。内閣府人工知能政策推進室は、政府全体の AI 関連施策を統合・調整する役割を担う部署として、2025 年 8 月に発足し、AI 法に基づく基本計画の策定、ガバナンスや安全性確保のための指針等の整備、関係省庁との連携による政策立案・実行を担う。

PROFILE 熊原 渉(くまはら わたる)氏

2013 年 総務省入省。ICT・無線通信システムの研究開発プロジェクトの推進、ICT リテラシーの向上推進、視聴覚障害者等向け放送の普及促進の業務に従事。同省基幹通信室課長補佐、情報活用支援室課長補佐、在トルコ日本国大使館一等書記官を経て 2025 年 7 月から現職。

PROFILE 池田 宗太郎(いけだ そうたろう)氏

2018 年 文部科学省入省。基礎研究の振興に向けた制度改革及び創発的研究支援事業の創設や、大学院の教育・運営に係る基準改正及び高等教育機関における理系強化に向けた大学・高専機能強化支援事業の創設、宇宙開発政策の企画担当として SBIR フェーズ3や宇宙戦略基金の民間・大学支援策の創設や JAXA の衛星プロジェクト等を担当。2025 年より計算科学技術担当、2026 年より情報科学技術の総括担当を併任(現職)。計算資源や計算科学技術及び先端 AI 研究や情報基盤政策を担当。

PROFILE 長谷部 翔大(はせべ しょうだい)氏

2012 年 経済産業省入省。中小企業政策、通商政策、福島復興等の業務に従事。貿易経済協力局安全保障貿易管理政策課、経済産業政策局産業構造課を経て、26 年 7 月より AI 産業戦略室に着任、翌 8 月より現職。

- 受講料 各受講方法 1 名につき 27,500 円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000 円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送り致します。
お申込み後、3 営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参下さい)
※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(異なる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信下さい

■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご記入いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。
- <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

10月21日(水)

「令和 8 年度 AI 関連政策最前線」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

☐ 会場受講

☐ ライブ配信

☐ アーカイブ配信

フリカ'ナ
氏名

所属部署・役職

T E L

()

—

F A X

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

☐ 会場受講

☐ ライブ配信

☐ アーカイブ配信

フリカ'ナ
氏名

所属部署・役職

T E L

()

—

F A X

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓ ■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26580-I

